

## 落書き

ある日

部屋のすみっこに  
小さなねずみの  
落書きをみつけた

ねずみの下には  
さらに小さく

君の文字が  
書かれていた

ぼくは

ここに

いた

突然

君が

体温をもって  
よみがえってきた

少しかすれた声で

首をかしいで  
にこりともせず

冷たい指で

刻まれた時の中から  
落書きの扉を抜けて

内山薫